



① 4月下旬には桜も満開になります
② 向かって左の岸壁に、2体の磨崖仏
③ 馬頭観世音の石碑があるのが、馬産地の衣川らしい



源 義経が歌を残したとされる菊の滝は、国道4号から県道37号に入って西へ約11キロほど進んだ左側にあり、道路右側の大きな看板が目印となっています。地名から天田滝とも呼ばれる菊の滝は、西岸に菊の花が咲き乱れる風景の見事さから名付けられたそうです。上流部の浸食と下流部への土砂の堆積によって、現在あまり落差がありませんが、平泉全盛のころは、高さ11メートル、幅8メートルの滝だったようです。滝に向かって左側の岸壁には、弘法大師(右)と不動明王(左)の磨崖仏があり、その記名から文久3年(1863年)ごろの彫刻とされています。

衣川区は、平泉に接していることもあり、一首坂などのように歴史的逸話が残る地が多くありますが、菊の滝も例外ではありません。文治4年(1188年)ごろに源義経と北の方が度々遊覧したと伝えられ、2人の詠んだ歌が残されています。『山川の浪の花ともみゆるかな千々に乱れて匂う白菊(判官)』

『しら浪の音にも聞きし菊川の菊は世に似ぬ色香なりけり(北の方)』

現在は春の桜と秋の紅葉が美しく、水音が訪れる人の心を癒やしてくれる菊の滝。咲き乱れる菊の群生や、壮大な水しぶきを見ることはできませんが、時の流れや人の儚さなど、歴史の妙味を感じさせてくれます。

道路沿いにあり、看板脇には駐車スペースもありますので、ドライブで立ち寄ることをお勧めします。これからの季節、桜を楽しみむには、四月中旬ごろからお出かけください。

◇問い合わせ◇ 衣川総合支所 農林商工観光課(内線217)

菊の滝

(衣川区天田地内)

ぶらり

奥州散歩道

Vol. 50



パナソニック耐震住宅工法 テクノストラクチャーの家

モデルハウス 公開中!

お気軽にご来場下さい

あさ10時～夕方5時まで (火曜と水曜はお休みします)

パナソニックビルダーズグループ

高惣建設株式会社

〒023-0829 奥州市水沢区花園町一丁目1番7号
TEL:0197-22-3111 FAX:0197-22-3120

☎0120-516-812
http://www.takasou.net/

●オール電化 ●次世代省エネ基準クリア

MAP